

Flute 安藤史子

Flute 加藤元章

室内楽の魅力 vol.4

フルートデュオの愉しみ ~プラチナフルートが織り成す奇跡のアンサンブル

G.Ph.テレマン:トリエット 第2番 ニ長調
Georg Philipp Telemann : Trietto Nr.2 D-dur

J.S.バッハ:トリオソナタ ト短調 BWV1029
Johann Sebastian Bach:Trionsonate g-moll BWV1029

C.P.E.バッハ:トリオソナタ ニ短調 Wq145
Carl Philipp Emanuel Bach:Trionsonate d-moll Wq145 H.569

T.ベーム:グランドポロネーズ 作品16
Theobald Boehm:Grand Polonaise op.16

J.M.ダマーズ:2本のフルートとピアノの為のトリオ
Jean-Michel Damase:Trio pour deux flûtes et piano

H.ヴィラ=ロボス:ジェットホイッスル
Heitor Villa-Lobos : Assobio a jato (Jet Whistle)

T.ベーム:2本のフルートのためのコンチェルトンテ 作品7
Theobald Boehm : Concertante pour deux flûtes op.7



Cello 林裕



Piano & Cembalo 野間春美

2011.12/15 (木) 開場18:30 / 開演19:00

Thursday 15 December 2011 19:00

兵庫県立芸術文化センター神戸女学院 小ホール

一般¥4,000 / 学生¥2,500 全席自由

主催: Art of Session

協力: 村松楽器販売(株)大阪支店・(株)ドルチェ楽器 (各店、チケット取扱い有り)

後援: 社団法人日本演奏連盟・日本フルート協会・西宮市・西宮市教育委員会・公益財団法人西宮市文化振興財団
西宮音楽協会・西宮芸術文化協会

チケット発売日開始 2011年7月18日(月・祝)

チケット
電話予約

コジマ・コンサートマネジメント 関西 06-6241-8255、東京 03-5379-3733
芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255 10:00~17:00 月曜休み(※祝日の場合翌日)
ローソンチケット 0570-00-0407 / イープラス <http://eplus.jp> (ファミリーマート、セブン・イレブンでも入場料支払い・チケット受け取りできます。)

お問い合わせ

コジマ・コンサートマネジメント ☎06-6241-8255 (平日:10:00~18:00 / 日祝:10:00~15:00 / 休業) メインオフィス ☎072-887-2560
Kojima Concert Management Co.,Ltd <http://www.kojimacm.com> (インターネット予約・年中無休)

室内楽の魅力 Vol.4

フルートデュオの愉しみ ~プラチナフルートが織り成す奇跡のアンサンブル

~室内楽の魅力によせて~

室内楽の魅力Vol.4はフルートデュオの愉しみです。第1部は2本のフルート、チェンバロ、チェロでドイツバロックからテレマン、J.S.バッハ、C.P.E.バッハの作品を取り上げます。比較的演奏頻度の多い作品です。

第2部は、ピアノとのアンサンブルで加藤氏のT.ペームのグランドポロネーズで始まり、ダマーズのトリオ、ヴィラ=ロボスのジェットホイッスルは林氏とのデュオで、そしてペームの初期の作品で華やかなコンチェルトで締めくくります。

今回の聴き所はプラチナフルート2本のアンサンブルです。プラチナフルートの特徴は密度のある重厚な響きはもちろんのこと、繊細なニュアンスも可能で表情の幅が圧倒的に広いことです。

現在のペーム式フルート、プラチナではどのような華やかな響きになるのでしょうか!?

CDのシリーズでお馴染みの世界で活躍するフルート奏者、加藤元章氏をお迎えしてプラチナフルートの奇跡をお楽しみください。

企画 安藤史子

Flute 安藤史子 Fumiko Ando



神戸女学院大学音楽学部卒業。在学中、ハンナ・ギュリック・スエヒロ奨学金を受賞。渡仏、パリ・エコール・ノルマル音楽院よりフルートと室内楽の最高位のディプロマを取得し卒業。フルートを津田公子、曾根亮一、加藤元章、クリスチャン・ラルデ、ビエール=イヴ・アルトの各氏に室内楽をグリア・オボラ氏に師事。帰国後、大阪・東京でのリサイタル、NHK-FM出演、オーケストラとの協演、M・ラリュエ氏とデュオコンサート等でソリストとして目覚ましい活動を展開。1997年ブラジル政府の招聘により5都市で公演。国内外の多数の演奏会に出演。2008年3月には一柳慧氏プロデュースの「アンサンブルオリジン・アメリカ公演」カーネギーホール(ザンケルホール)にてソリストを務める。7月にはラトビアで開かれた音楽祭に招待されラトビアの現代作曲家の作品を取り上げたリサイタルを開催。これまでに「Décollage」「Moment」「そよ風のたより」の3枚のCDをリリースしている。第3回日本管打楽器コンクール、第3、4回日本フルートコンベンションコンクール、第1回日本木管コンクール入賞。兵庫県新進芸術家奨励賞、大阪文化祭奨励賞、第1回松方ホール音楽賞大賞、第29回神戸灘ライオンズクラブ音楽賞受賞。現在、神戸女学院大学、京都市立芸術大学、中国学園短期大学講師。いずみシンフォニエッタ大阪のメンバー。西宮音楽協会、西宮芸術文化協会会員。

Flute 加藤元章 Motoaki Kato



桐朋学園大学在学中に渡仏、パリ国立高等音楽院でジャン=ビエール・ランバル氏に師事し、1982年1等賞で卒業。1980年ブタペスト国際コンクールでの特別ディプロム、81年のプラハの春国際コンクール名誉賞、アンコーナ国際コンクール第2位、マディアラ国際コンクール優勝、83年マリア・カナルス国際コンクール第2位、ランバル国際フルートコンクール第2位と6つの国際コンクールで優、入賞を果たす。近年は2つのCDシリーズに精力的に取り組み、既に16タイトルをリリース、現代作品集I「夜は白と黒で」は文化庁「芸術作品賞」を受賞。又ケーラーやアルテス等のフルート教則本に基づく世界初の画期的なCD録音も積極的に行なっている。1999年秋には、ハンガリーでコンサートツアーを行い、リスト音楽院に招かれマスタークラスを行なった。2001年にはルーマニアでトランシルバニア・ヴィルトゥオーゾとの共演およびムジーク・フェライン(ウィーン楽友協会)にてリサイタルを行なった。2005年韓国で国営放送局KBS交響楽団とイサン・ユン(尹 伊桑)のフルート協奏曲(1977)を韓国にて初演し、大役を務めた。

Piano & Cembalo 野間春美 Harumi Noma



桐朋学園大学音楽学部ピアノ科を経て同大学研究科を修了。これまでに全東北ピアノコンクール第3位入賞、日本ピアノ教育連盟主催オーディション全国大会において3年連続入賞、第5回友愛ドイツ歌曲コンクールにおいて優秀伴奏者賞を受賞、第7回日本室内楽コンクール入賞。大学在学中より室内楽をはじめとするアンサンブルピアニストとして活動を始め、数々の演奏会に出演。NHK-FM「土曜リサイタル」「FMリサイタル」に出演するほか「NHK全国学校音楽コンクール」課題曲演奏ピアニストとして放送やレコーディングにも携わる。ソリストはもとより合唱団との共演も多く、演奏会出演、録音、また日本教育音楽協会主催の講習会で伴奏法の講座をもつなどその活動は多岐にわたっている。現在、桐朋学園大学嘱託演奏員、新国立オペラ研修所のピアニストを務めている。

Cello 林裕 Yutaka Hayashi



東京芸術大学を卒業。日本音楽コンクール第一位、黒柳賞を受賞。アフィニス文化財団、ローム音楽財団の奨学生として、フライブルク音楽大学院を首席修了。青山音楽賞、松方ホール音楽賞大賞、兵庫県芸術奨励賞、名古屋市民芸術祭審査員特別賞、神戸市文化奨励賞、神戸灘ライオンズクラブ音楽賞などを受賞。「Cellist=Composer・Collection」に対して、名古屋音楽ベンクラブ賞、大阪文化祭賞グランプリ、音楽クリティッククラブ賞本賞、文化庁芸術祭新人賞を受賞。ソリストとしての起用も多く朝比奈 隆氏との共演は絶賛を博した。また兵庫県芸術文化センターシリーズの年間支持率No.1になった。CD「SOLO ist」にシュタルケルが賛辞を寄せた他、レコード芸術の特選盤になった。元大フィル首席奏者。いずみシンフォニエッタ大阪のメンバー。相愛大学准教授、神戸女学院大学非常勤講師。